

## 「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	イ 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、光ファイバーの大幅な値下げが必須であると考えます。私自身のエリアはNTTの光ファイバーの提供エリアであるが、一軒家でネットとプロバイダーと光電話込みで7000円以上かかる。5000円以下にならないかぎりには光に乗り換える気は全くないです。現状光ファイバーの他社への貸出し料金が非常に高く、料金が値下げされない限り、他社への貸出し料金を大幅に値下げするのが必須であると考えます。料金を大幅に値下げできないならば、NTTから光の施設を切り離し、全通信会社による共同運営とし、値下げすべきである。